

# 卯春



卯  
2011

**新** 年明けましておめでとう  
ごさいます。  
市民の皆様には、輝かしい新春  
を健やかに迎えのことと、お慶  
び申し上げます。

私は、市長に就任して以来、市  
民が幸せと誇りを実感できる「元  
気な」かのや「づくり」を目標に  
掲げ、諸施策に取り組んでまいり  
ました。

昨年を振り返りますと、まずは、  
「市民が主役の市政」を実現するた  
め、市政全般における市民の意見  
を聴取する「市長と語る車座会議」、  
旧3町地域の地域づくりのあり方  
について協議する「地域再生会議」  
及び新たな政策の構築に当たり、  
各種団体代表等の意見を聴取する  
「元気なかのや」づくり会議」の  
3つの会議をいち早く設置いたし  
ました。そして、市内14箇所です  
座会議を開催し、市民の皆様の意  
見等を聴取したところであり、こ  
れらの意見等を踏まえながら市政  
運営に反映してまいりたいと考え  
ております。

また、7月には、地域主権時代  
にふさわしい行政基盤を確立す  
るため、「第2次行政経営改革大  
綱」を策定し、さらなる行政改  
革を推進するとともに、9月から、  
市民で構成する行政経営改革委員  
会による「外部仕分け」を実施し、

市民目線での事務事業の総点検を  
行っているところです。

そして、旧3町地域においては、  
地域固有の課題解決や、地域活性  
化策を具現化するため、「元気な地  
域づくり推進事業」を創設し、地  
域の特色を生かした魅力ある地域  
づくりを推進してまいりました。

さらには、学校給食の充実を図  
るため、9月から、南部学校給食  
センターの供用を開始したところ  
であり、また、21世紀を生きぬく  
子どもたちの将来に向けた教育環  
境の整備・充実を目指し、現在、  
学校規模の適正化・学校再編に取  
り組んでいるところでございます。

一方、宮崎県での口蹄疫の発生  
に伴い、各種イベントの中止など、  
皆様方に多大なご迷惑をおかけし  
ました。幸いにも、大隅地域への  
侵入を阻止できましたことは、皆  
様のご理解とご協力の賜物であり、  
あらためて深くお礼申し上げます。

しかしながら、地域経済は大き  
な影響を受けていることから、畜  
産農家や商工業者の皆様に活気を  
取り戻していただくために、「元気  
なかのや肉用牛繁殖経営緊急支援  
事業」や、「元気なかのやプレミア  
ム商品券事業」などを実施してい  
るところです。

また、今年、「誰もが安心してき  
る暮らしやすいまちづくり」を推  
進するため、1月診療分から、子  
どもの医療費に対する助成内容を  
拡充するとともに、夜間における  
初期救急医療体制の確立に向け  
「大隅広域夜間急病センター」を4  
月に開設いたします。

さらに、九州新幹線が3月12日  
に全線開業することから、新幹線  
の誘客効果を本市へ導入するため、  
2月には、私、自らが福岡地区に  
出向き、トップセールスによる観  
光・物産フェア等を開催します。

そのほか、観光協会・鹿屋体育  
大学・市の産学官連携による「ス  
ポーツ合宿まちづくり推進事業」  
により、1月にプロ野球選手を誘  
致し、公開自主トレーニングや野  
球教室による交流促進や地域活性  
化に取り組みます。

今後の市政運営におきましても、  
新しい力と発想で、「元気な」かの  
や「づくり」に向けた施策の推進  
に全力で取り組んでまいります。

最後に、厳しい社会経済環境の  
中、まちづくりを進めるに当たっ  
ては、真に市民の皆様と行政など、  
地域が一体となって協働して取り  
組むことが不可欠です。

本年も、市民の皆様の益々のご  
健勝を心から祈念いたしますと  
ともに、さらなるご支援・ご協力を  
お願い申し上げます。

## 官民協働で 元気で新しい鹿屋市を創る

鹿屋市長 嶋田芳博

